

報道関係者各位

2024年11月7日
東京貿易ホールディングス株式会社**TB グローバルテクノロジーズ株式会社(TBG)
NEDO の CO2 輸送技術開発・実証実験事業
事業開始において TBG ローディングアーム使用**

東京貿易ホールディングス株式会社（東京都中央区京橋、代表取締役社長 坪内秀介）のグループ会社である TB グローバルテクノロジーズ株式会社（東京都中央区京橋、代表取締役社長 Laurent Poidevin、以下 TBG）は、国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）より日本 CCS 調査株式会社(JCCS)が受託した【CO2 輸送に関する実証試験/CO2 船舶輸送に関する技術開発および実証試験】*の陸上設備向けに TBG 製品であるローディングアームを納入し、同製品は「低温低圧」**条件下での技術開発・実証試験の中で使用が開始されました。本技術開発・実証事業は、世界初の低温低圧での液化 CO2 船舶輸送実証試験を行います。



画像提供：NEDO、山友汽船株式会社

JCCS は、10月7日～9日に苫小牧において TBG のローディングアームを使用した実証試験を開始いたしました。今回の実証試験は、一般的な液化 CO2 の輸送条件(-20℃以下、2.0MPa 以下)よりも低い温度・圧力条件で実施されました。

TBG は、ローディングアームを通じ「低温低圧」条件下の液化 CO2 輸送の社会実装に貢献してまいります。

* 【CO2 輸送に関する実証試験/CO2 船舶輸送に関する技術開発および実証試験】2030年頃の CCUS の社会実装に向け、年間100万トン規模の CO2 の供給地点から利用・貯留地点への長距離・大量輸送と低コスト化に繋がる輸送技術の研究開発を行うとともに、実証試験及び関連調査を通じ、液化 CO2 の船舶輸送技術の確立を目指す事業

** 国内外で流通している液化 CO2 の温度圧力条件（-20℃/2.0MPa、「中温中圧」と称される）よりも低い温度圧力条件

TBG の卓越したローディングアーム技術

TBG のローディングアームは LNG などの低温条件での液化ガスの荷役に長年の実績があり、その卓越した技術を生かし、現在、アンモニアや液化水素の低温荷役技術の開発事業にも参画中です。TBG は、今後も脱炭素社会を実現する技術開発や社会実装に取り組み、脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

TB-NIIGATA TB グローバルテクノロジーズ株式会社 HP <https://www.tbtech.co.jp/>

お問い合わせ先
東京貿易ホールディングス株式会社 広報部 隅田まゆみ
〒104-0031 東京都中央区京橋 2-2-1 京橋エドグラン 27 階
TEL: 080-7243-4725 [Mail: Sumita.Mayumi@tokyo-boeki.co.jp](mailto:Sumita.Mayumi@tokyo-boeki.co.jp)



東京貿易グループとは

持ち株会社である東京貿易ホールディングス株式会社（東京都中央区京橋 2-2-1 京橋エドグラン 27F、代表取締役社長 坪内秀介）と個性豊かな国内外の 16 事業会社、合計 17 会社で構成する独立系の企業グループであり、1947 年の創業から 77 周年を迎えました。



「全員経営の精神」を核心的価値観(コアバリュー)として掲げ、グループ各社が自立した企業活動を行いながら、全体の存在感と競争力を相乗的に高めることにより、新しい価値を世の中に提供し続けるグループを目指しています。

東京貿易グループは今後も変革を恐れず、自由闊達な文化の下、イノベーションを起こし、ステークホルダーの皆様が安全・安心な生活、経済、社会活動をおくることができる、より良い社会の実現と持続に貢献します。

<https://www.tokyo-boeki.co.jp/>